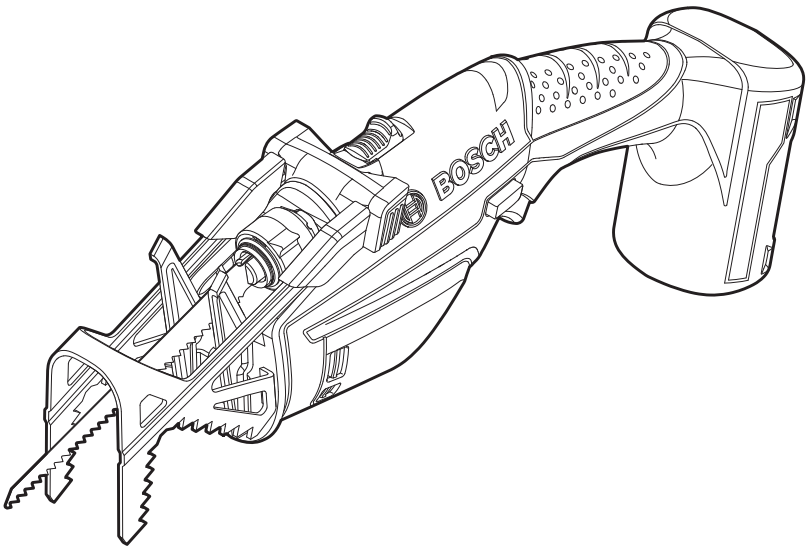
BOSCH

バッテリーのこぎり

Keo



取扱説明書

このたびは、弊社バッテリーのこぎりをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

目　次

●安全上のご注意

警告表示の区分 …… 2
バッテリー工具全般についての注意事項 …… 2
バッテリーのこぎりについての注意事項 …… 9

●リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください …… 13

●本製品について

用　途 …… 15
各部の名称 …… 15
仕　様 …… 16
標準付属品 …… 17

●使い方

バッテリーを準備する …… 18
作業前の準備をする …… 20
作業する …… 24

●困ったときは

故障かな？と思ったら …… 29
修理を依頼するときは …… 30

●お手入れと保管

クリーニング …… 31
お手入れ …… 31
保　管 …… 32

安全上のご注意

◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠危険 、⚠警告 、⚠注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠危険 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。**

⚠警告 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ◆ **誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

バッテリー工具全般についての注意事項

ここでは、バッテリー工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたバッテリーのこぎりには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 危 険

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。

◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

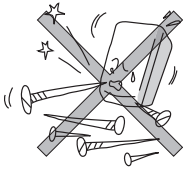
2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

3. バッテリーにくぎを刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱やくぎ袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

⚠ 警 告

1. 正しく充電してください。

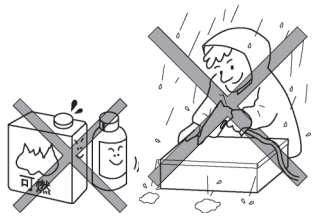
- ◆ この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ バッテリー工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

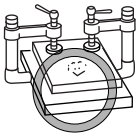
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でバッテリー工具を使用できます。



7. 次の場合は、バッテリー工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。

8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

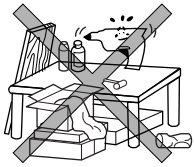
11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みの電池パックは、一般家庭ゴミとして棄てないでください。
    棄てられた電池パックがゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

⚠ 注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業者以外、バッテリー工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ バッテリー工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、バッテリー工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったバッテリー工具を使用してください。

- ◆ 小形のバッテリー工具やアタッチメントは、大形のバッテリー工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

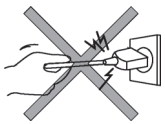
6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

7. バッテリー工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。



- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

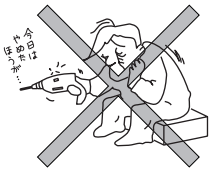
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

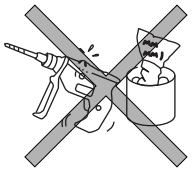
- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。



- ◆ バッテリー工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

13. 損傷した部品がないか点検してください。



- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
  取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないバッテリー工具は、使用しないでください。

14. バッテリー工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の人はバッテリー工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ バッテリー工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

バッテリーのこぎりについての注意事項

バッテリー工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、バッテリーのこぎりをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警 告

1. **取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。**
   ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。

2. **本体の充電用ＡＣアダプター差し込み口に、異物を入れないでください。**
   ◆ 異物が入るとショートし、発煙や故障の原因になります。

3. **本体の充電用ＡＣアダプター差し込み口に、金属類を接触させないでください。また、釘などの金属類と一緒の箱などに、入れないでください。**
   ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

4. **屋外で充電しないでください。**
   ◆ 事故の原因になります。

5. **紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。**
   ◆ 火災の恐れがあります。

6. **ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。**
   ◆ 爆発や火災の恐れがあります。

7. **必ず仕様に表示してある電圧の電源で充電してください。**

8. **充電中の本体を持って、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）**

   ◆ 感電の恐れがあります。

9. **作業する個所に、電線管や水道管、ガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。**

   ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたときに感電したり、漏電やガス漏れが発生したりして、事故の原因になります。

10. **使用中に振り回されないよう、本体を確実に保持し作業してください。**

    ◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。

11. **使用中は、本体の先端部分やブレード（刃）に、手や顔などを近づけないでください。**

    ◆ けがの原因になります。

12. **使用する前に、近くに人やペットがいないことを必ず確認してください。また、使用中は人やペットを近づけないでください。**

    ◆ けがの原因になります。

13. **雨や水でぬらさないでください。雨中での作業や、ぬれた枝の切断は行わないでください。**

    ◆ 感電の恐れがあります。
    ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

14. **使用中に本体の調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検、修理を依頼してください。**

    ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

15. 「安全ロックスイッチ」を解除した状態で固定しないでください。

◆ 安全ロック機構が働かず、けがの原因になります。

16. 熱源の近くや、直射日光の当たる場所に放置しないでください。

◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

17. 誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、ブレードや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

18. 作業中は、防じんマスク、滑り止めのある安全靴、安全帽を着用してください。

19. ブレードの動きが完全に止まるまで、本体を床やテーブルなどに置かないでください。

◆ ブレードが動いているとけがの原因になります。

20. 充電用ＡＣアダプターは本機を充電する以外の用途に使用しないでください。

21. 太い枝などが挟まってブレードが動かなくなったときは、必ず「メインスイッチ」を切ってから取り除いてください。
また、無理に本体をこじたりしないでください。

◆ スイッチを切らないで行うと、事故や故障の原因になります。

22. 作業をするとき以外は「安全ロックスイッチ」をロックの位置にしてください。

23. Ａグリップのゴムカバーが破損したり、外れたりしているときは使用せず新品と交換してください。

◆ ゴムカバーが破損したり、外れたりしていると、事故やけがの原因になります。

⚠ 注 意

1. **ブレードや付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
   ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

2. **枝などを切断するときは、作業を始める前に、ワイヤーフェンスなどの異物がないことを確認してください。**
   ◆ 異物があると、けがの原因になります。

3. **充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。**
   ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

4. **使用中は本体を確実に保持してください。**
   ◆ 確実に保持しないとけがの原因になります。

5. **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。**
   ◆ 材料や本体などを落としたとき、事故の原因になります。

6. **知識のない人や子供に使用させないでください。**
   ◆ 事故やけがの原因になります。

7. **作業直後のブレードや切り粉などは、高温になっていますので触れないでください。**
   ◆ やけどの原因になります。

8. **運転させたまま、台や床などに放置しないでください。**
   ◆ 事故の原因になります。

9. **ブレードやブレード取り付け部の切り粉などを、拭き取ってください。**
   ◆ 切り粉などが付いていると、ブレードが外れたりして、けがの原因になります。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人ＪＢＲＣに加盟し、使用済みバッテリー工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。
恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはＪＢＲＣリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

【http：//www. jbrc. com】

Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、電動工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

使用済みバッテリーの取り外し

⚠注意 ◆ 電動工具を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。

◆ バッテリーを取り出す前に、本体が作動しないことを確認してください。
作動するときは、止まるまで「メインスイッチ⑦」を引き込み、バッテリーを使い切ってください。

1. 市販のトルクスレンチ（サイズ：Ｔ９）を使って、ハウジング固定ネジ７本を外します。

2. ハウジングを分割します。

3. バッテリーに接続されているリード線２本（白と黒）および温度観測線１本（黒）をバッテリーから外します。

4. バッテリーを取り出します。

☞ 取り外したバッテリーは、分解しないでください。
☞ ショート防止のため、バッテリー端子に絶縁テープ（ビニールテープなど）を貼ってください。

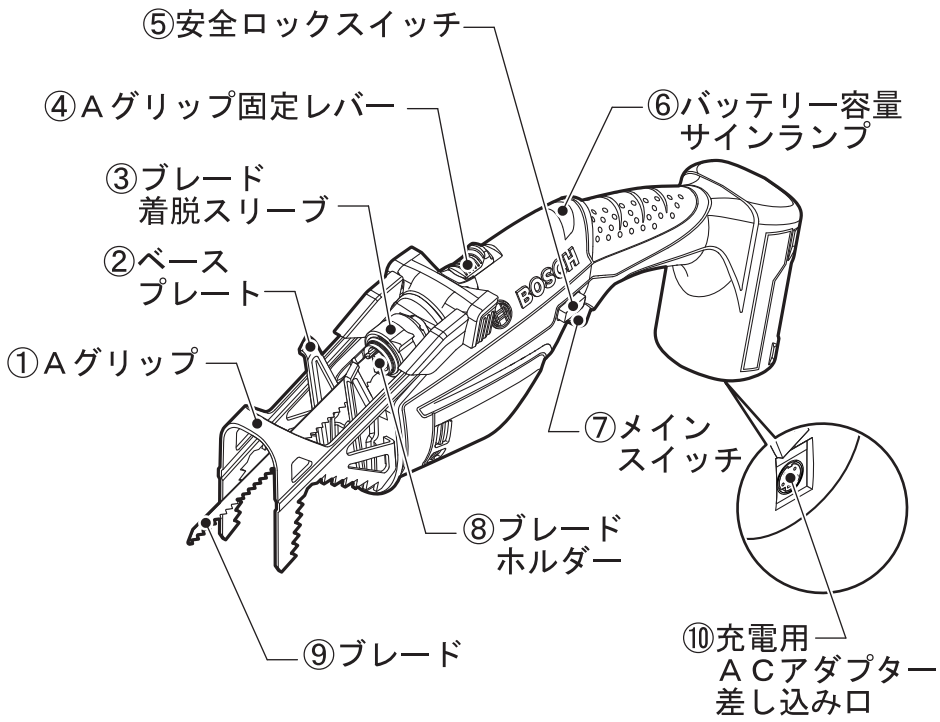
本製品について

用　途

◆ 木材、生木などの切断
◆ 軟鋼材、銅管などの切断

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した製品です。

各部の名称



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕　様

本　体

型　番	Keo
定格電圧	DC 10.8 V
ストローク数（無負荷） （高負荷）	0～1600 min^{-1}（回/分） 最大 2800 min^{-1}（回/分）
ストローク幅	20 mm
最大切断能力目安※	
庭　木	60 mm（Aグリップ有） 80 mm（Aグリップ無）
木　材	80 mm
軟鋼材	3.2 mm
1充電あたりの最大作業量目安※	
庭　木	15 mmφ/約 190 本 60 mmφ/約 30 本
銅　管	25.4 mmφ×1 mm/約 10 本
質　量（内蔵バッテリ含む）	1.1 kg
振動3軸合成値	
木材（梁）切断時	20 m/s^2 EN60745 規格に基づき測定

※最大切断能力目安、1充電あたりの最大作業目安は、作業条件によって異なります。

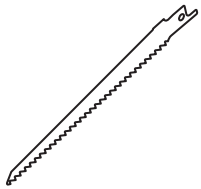
バッテリー

電　圧	リチウムイオン 10.8 V
容　量	1.3 Ah
充電時間（空→フル充電）	約3時間

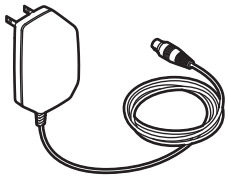
充電用 AC アダプター

電　源	AC100 V　50/60 Hz

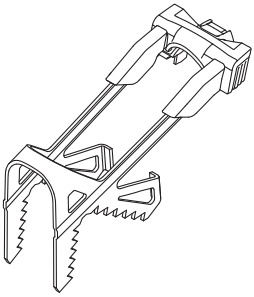
標準付属品



セーバーソーブレード（1 本）
（ブレード）



充電用 AC アダプタ



A グリップ（本体に装着済み）

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

・セーバーソーブレードに関して

使用するブレードは全長 150㎜ 前後のボッシュ純正セーバーソーブレードを使用してください。
最新商品情報は弊社ホームページにてご確認いただけます。

使い方

⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「安全ロックスイッチ⑤」が“ロック（中央）”の位置にあり、ロックが掛かっていることを確認してください。
作業をするとき以外は、「安全ロックスイッチ⑤」を“ロック（中央）”の位置にしてください。

バッテリーを準備する

充電する

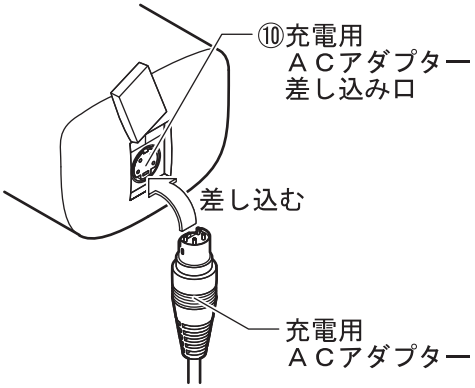
⚠警告 ◆ 本体破損防止のため、必ず付属の充電用ＡＣアダプターを使って充電してください。
◆ 本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
◆ エンジン発電機・変圧器で充電用ＡＣアダプターを使用しないでください。
◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。

⚠注意 ◆ バッテリーの能力を十分に発揮させるため、初めて使用するときは、バッテリーを完全に充電してください。
◆ 充電中は作業を行わないでください。

☞ バッテリー容量サインランプ⑥が緑と赤交互に点灯するときは、バッテリーの温度が充電可能範囲（0°～45°）外にあることを示します。充電を中止し、バッテリーの温度が充電可能範囲になってから充電し直してください。

1. 充電用ＡＣアダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

2. 充電用ＡＣアダプターを本体の充電用ＡＣアダプター差し込み口⑩に差し込みます。
   充電中はバッテリー容量サインランプ⑥が緑色に点滅しています。
   充電が完了すると、バッテリー容量サインランプ⑥が緑色の点灯に変わります。



3. 充電が終わったら、本体から充電用ＡＣアダプターを抜きます。

4. 充電用ＡＣアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

☞ 充電中、本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。

☞ 仕様に記載されている充電時間（約３時間）は、最適条件での充電時間です。
室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により、多少長くかかることがあります。

☞ 充電しないときは、充電用ＡＣアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

☞ バッテリーが消耗すると、回路を保護するため、本体が停止します。
停止したら、バッテリーを充電してください。
バッテリーが消耗している状態で「メインスイッチ⑦」を引き込み続けると、バッテリーが破損する恐れがあります。

☞ バッテリーの残量は、本体のバッテリー容量サインランプ⑥の表示で知ることができます。（バッテリー容量サインランプ⑥は、「メインスイッチ⑦」を引き込むと点灯します。）

バッテリー容量サインランプ	残量
緑点灯	35%以上
緑点滅	15～35%
赤点滅	5～15%
赤点灯	5%以下　充電が必要です

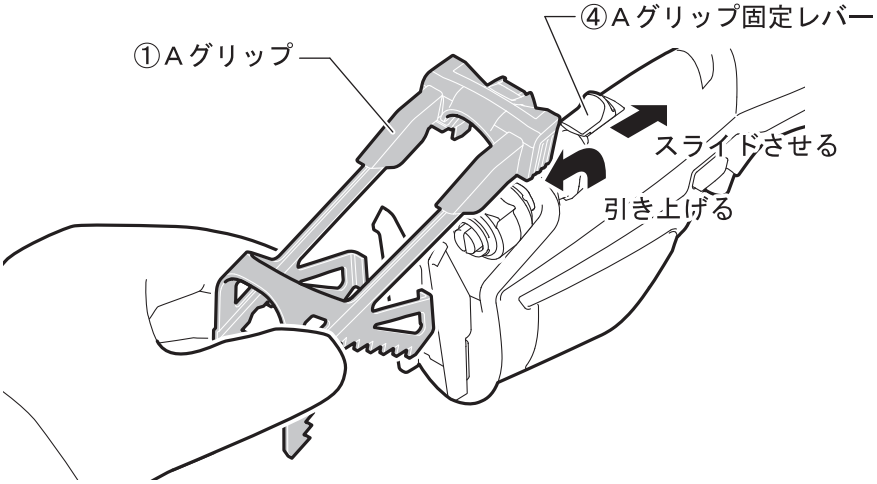
上記のサインを目安として、適宜充電してください。

Aグリップを取り外す・取り付ける

枝を切断するとき以外は、Aグリップ①を取り外してください。

⚠警告 ◆ **Aグリップ①のゴムカバーが破損したり、外れたりしているときは、使用しないでください。**

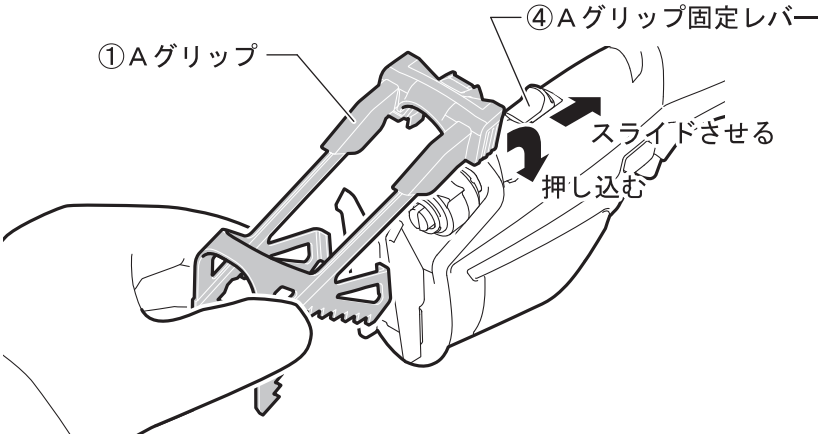
取り外す



1. Aグリップ固定レバー④を本体の後方（バッテリー側）へスライドさせて保持します。

2. Aグリップ固定レバー④を保持したまま、Aグリップ①のゴムカバーの部分を矢印の方向に引き上げ、Aグリップ①を取り外します。

取り付ける

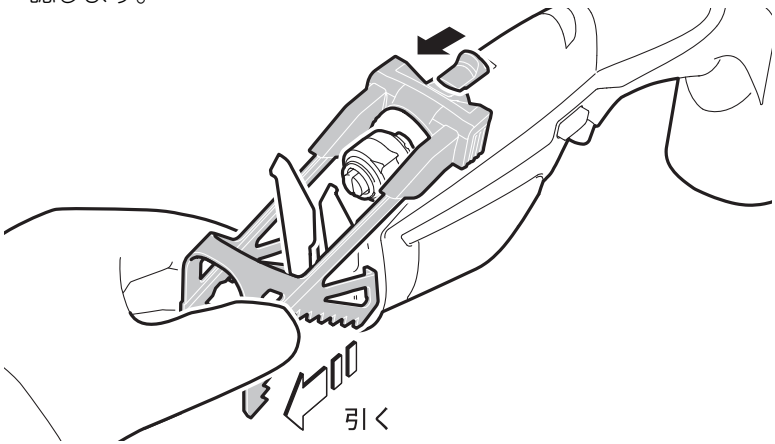


1. Aグリップ固定レバー④を本体の後方（バッテリー側）へスライドさせて保持します。

2. Aグリップ固定レバー④を保持したまま、Aグリップ①を本体にセットし、矢印の方向に押し込みます。

3. Aグリップ固定レバー④を本体の前方（Aグリップ側）へスライドさせ、Aグリップ①を固定します。

4. Aグリップ①を本体の前方（矢印の方向）に引き、抜けないことを確認します。



ブレード⑨を取り付ける・取り外す

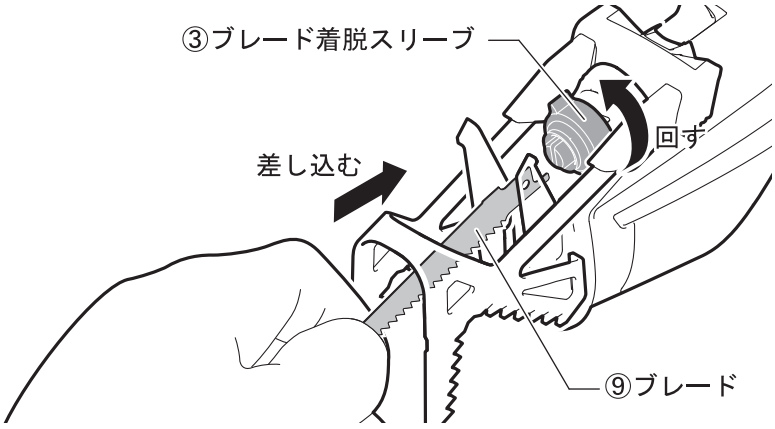
⚠警告
- ◆ けがの発生を防ぐため、ブレード⑨を取り付けたり、取り外したりするときは、「安全ロックスイッチ⑤」が“安全（中央）”の位置にあり、ロックが掛かっていることを確認してください。

⚠注意
- ◆ 作業直後のブレード⑨は高温になります。冷えてから、ブレード⑨を取り外してください。
- ◆ ブレード⑨は刃先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用して扱ってください。
- ◆ 使用するセーバーソーブレードは全長 150㎜ 前後のボッシュ純正ブレードを使用してください。
  最新商品情報は弊社ホームページにてご確認いただけます。

ブレード⑨を点検する

- ● ブレード⑨は短すぎないか？
- ● ブレード⑨は曲がっていないか？
- ● ブレード⑨の刃先が欠けていたり、摩耗したりしていないか？

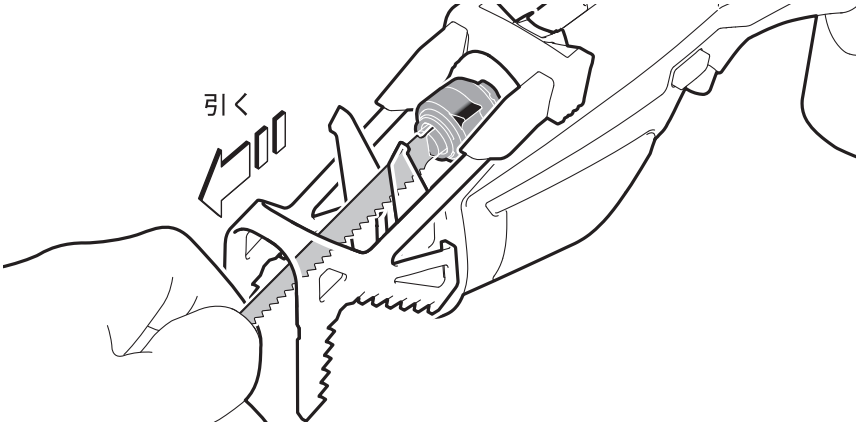
取り付ける



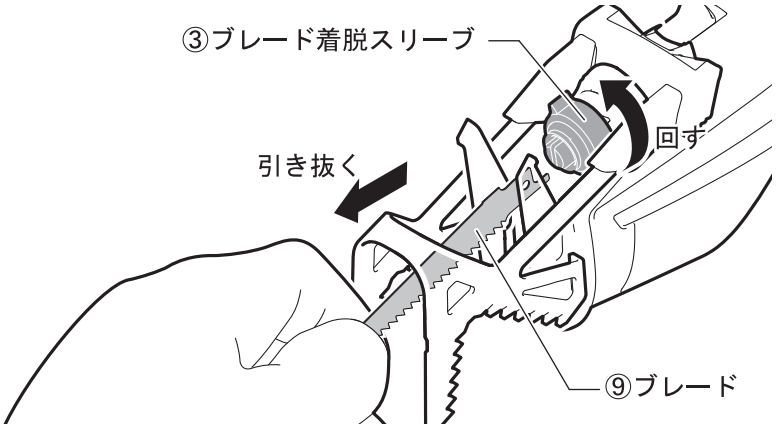
1. ブレード着脱スリーブ③を矢印の方向に止まるまで回転させ、ブレード⑨を奥まで差し込みます。

2. ブレード⑨が奥まで差し込まれたら、ブレード着脱スリーブ③を離します。ブレード着脱スリーブ③を離すと、ブレード⑨が固定されます。

3. ブレード⑨を手で引っぱり、確実に取り付けられていることを確認します。



取り外し



ブレード着脱スリーブ③を矢印の方向に止まるまで回転させ、ブレード⑨を引き抜きます。

作業する

⚠警告

◆ 使用するときは、機械の先端部分やブレード⑨に手や顔を近づけないでください。

⚠注意

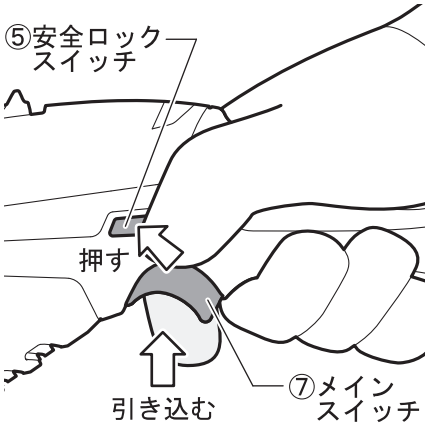
◆ 炎天下での作業はできる限り避けてください。
炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

◆ 枝などを切断するときは、作業を始める前に、ワイヤーフェンスなどの異物がないことを確認してください。

① 「メインスイッチ⑦」を“入”にする

入:「安全ロックスイッチ⑤」を左右どちらかに押し込んだまま保持し、「メインスイッチ⑦」を引き込みます。
「メインスイッチ⑦」を引き込んだら「安全ロックスイッチ⑤」から指を離します。

切:「メインスイッチ⑦」から指を離します。
「安全ロックスイッチ⑤」がロック（中央）の位置に戻ります。



ストローク数（回転スピード）の調節

「メインスイッチ⑦」を引き込む加減で、ストローク数（回転スピード）が調節できます。
ストローク数を調節することにより、材料に、より適した切断が可能になります。

軽く引く・・・低ストローク数
強く引く・・・高ストローク数

☞ 低ストローク数で長時間切断作業すると、本体が高温になります。本体が高温になったときは、最高ストローク数で約 3 分間無負荷で回転させ、機体を冷ましてください。

本機には、電子セル保護システム（ECP 機能）がついております。
本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。
上記の状態が解消されると、再始動することができます。
本体が停止している状態で「メインスイッチ⑦」を引き込み続けると、故障の原因になります。

ヒント！

本機にはストローク数をオートコントロールする機能がついています。
この機能が作動すると、ストローク数が自動的に最大に切り替わり、切断スピードを維持します。

2 切断する

⚠警告 ◆ 使用中は、本体を確実に保持してください。

⚠注意 ◆ 作業時、本体は軽く押すだけで十分です。
必要以上に強く押しつけると、ブレード⑨を傷めて作業率がさがったり、本体が故障したりします。

「メインスイッチ⑦」を“ON”にして、回転が十分に上がってから切断を始めてください。
切り始めは、ブレード⑨をゆっくり材料に押しつけてください。

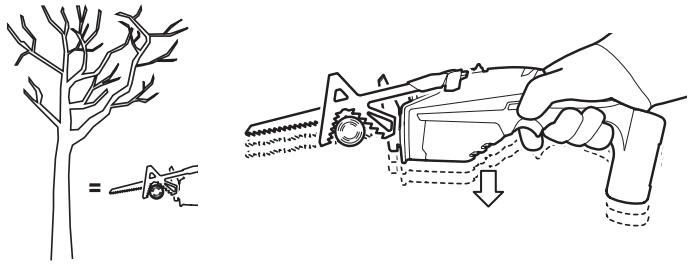
☞ 切断中は、Aグリップ①やベースプレート②を材料にしっかり押しつけてください。
☞ 適切な切断スピードで作業してください。
☞ 金属を切断する場合、切削オイルスプレー（ボッシュ純正）を使用すると、スムーズで早い切断作業ができるとともに、ブレード⑨の寿命が延びます。
☞ 低ストローク数で長時間切断作業すると、本体が高温になります。本体が高温になったときは、最高ストローク数で約3分間無負荷で回転させ、機体を冷ましてください。

使い方

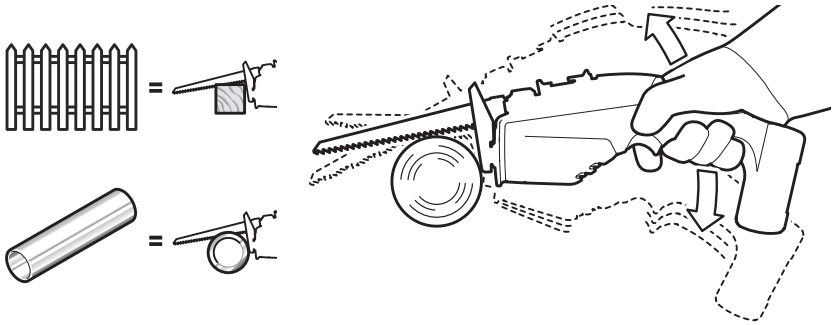
バッテリー容量サインランプ⑥について

バッテリー容量サインランプ⑥が赤く点灯したときは、バッテリーの残量が5%以下であることを示します。バッテリーを充電してください。
ランプが赤くゆっくり点滅したときは、バッテリーの温度が、使用温度範囲（-15℃から65℃）外にあることを示し、本体が自動的に停止します。
ランプが赤く早く点滅したときは、本体が過負荷の状態にあることを示し、本体が自動的に停止します。

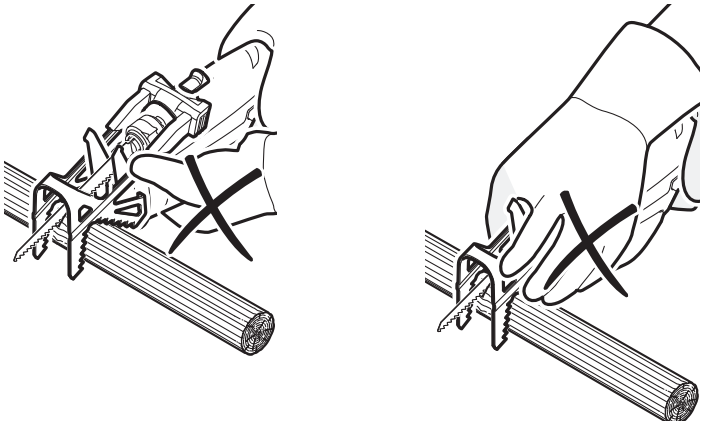
Ａグリップ①を使用して作業するときは、本体を下方向に動かして切断します。切断する樹木の重さがかかりますので、必ず上から下方向へ切断を行ってください。



Ａグリップ①を使用しないで作業するときは、本体を上下方向に動かして切断します。
ベースプレート②を材料にしっかり押し当てて切断してください。



⚠警告 ◆ 下図のような持ち方では、絶対に作業をしないでください。



③ 切断を終了する

「メインスイッチ⑦」から指を離します。

☞ ブレード⑨の動きが完全に止まるまで、本体を床やテーブルなどに置かないでください。

☞ 「メインスイッチ⑦」を切ったあと、ブレード⑨の動きを無理に止めるようなことはしないでください。
また、手で押さえるようなことは絶対にしないでください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　状	原　因	対　処
「メインスイッチ⑦」を引き込んでも、作動しない	バッテリーが消耗している バッテリーの温度が最適温度範囲外になっている	バッテリーを充電する バッテリーが最適温度範囲内になるまで待つ
「メインスイッチ⑦」が引き込めない	「安全ロックスイッチ⑤」がロックの位置になっている	「安全ロックスイッチ⑤」を解除する
切断に時間がかかる	ブレード⑨が摩耗している バッテリーが消耗している	ブレード⑨を交換する バッテリーを充電する
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリーの寿命が尽きた 本体の寿命が尽きた	新しい製品をご購入ください 新しい製品をご購入ください

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
  弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーダイヤル 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。
コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ　http://www.bosch.co.jp

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107　埼玉県熊谷市千代 39
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104　福岡県糟屋郡新宮町的野 741-1
TEL 092-963-3486　FAX 092-963-3407

お手入れと保管

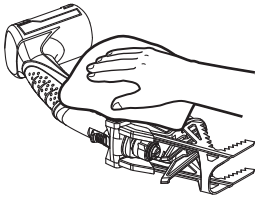
⚠警告 ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「安全ロックスイッチ⑤」が“安全(中央)”の位置にあり、ロックが掛かっていることを確認してください。

クリーニング

通風口やブレード取り付け部などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



お手入れ

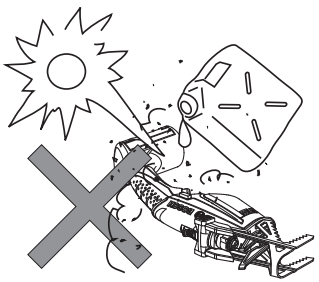
⚠注意 ◆ ブレード⑨は、刃先が身体に触れないように注意してください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

- ブレード⑨に付着した切り粉、ホコリを取り除き、オイルスプレーを吹き付ける。
- Aグリップ①に付着した切り粉、ホコリを取り除き、オイルスプレーを吹き付ける。

保　管

使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、バッテリーは50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



ボッシュ電動工具保証書

品　名	バッテリーのこぎり
型　式	Keo
製造番号	
保証期間	お買上げ日より1年間
お買上げ日	年　月　日

お客様	お名前
	ご住所　〒 TEL　FAX

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
詳細は下記をご参照ください。

販売店・住所・TEL・FAX

ボッシュ株式会社　電動工具事業部
〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7
TEL 03-5485-6161
ボッシュ電動工具サービスセンター　TEL 048-536-7171
ボッシュ電動工具サービスセンター西日本 TEL 092-963-3486

〈 無料修理規定 〉

1. 取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に商品と本書をご持参・ご提示いただき、お申しつけください。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、風水害、地震、落雷、その他天災地変、公害、煙害、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障及び損傷
   (ニ) 工場でのライン作業等の連続長時間使用による故障及び損傷
   (ホ) 消耗部品（バッテリー等）が損耗し交換修理を要する場合
   (ヘ) 本書のご提示がない場合
   (ト) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
4. 故障ではない点検、調整。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is only valid in Japan.
6. 本書は再発行をいたしませんので、大切に保管してください。
7. ご転居等の場合の修理ご依頼先は、お買上げ販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。

※この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従いましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターまでお問い合わせください。

修理メモ

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360　東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

0120-345-762

（土・日・祝日を除く、午前 9：00～午後 6：00）

＊携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルの
ご利用はできませんのでご了承ください。

3 165140 709361

F 016 L70 936（12.09）